

なでしこ、五輪初メダル



日本ーフランス 後半、2点目のゴールを決め、大儀見(右)と抱き合って喜ぶ阪口=ウェンブリー競技場



フランスを下し決勝進出を決め、抱き合って喜ぶGK福元(中央)ら日本イレブン

サッカー女子

仏の猛攻耐え抜く

ライバル米国と決勝

ロンドン五輪第11日(6日)サッカー女子で準決勝に臨んだ日本は、大儀見優季(ポツダム)と阪口夢穂(日テレ)が得点してフランスを2-1で破り、初の決勝に進出した。昨年の女子ワールドカップ(W杯)で初優勝した「なでしこジャパン」は、五輪で初メダルとなる「銀」以上が確定。決勝では、W杯決勝で死闘を演じたライバル米国と対戦する。五輪3連覇を狙う米国は準決勝で、カナダに延長の末4-3で逆転勝ちした。

最後の30分は一方的に押し込まれた。はね返してもはね返しても、フランスのシュートを浴び、沢は「時計を見ても全然時間が進まない」と試合が長く感じたという。だが、なでしこは崩れなかった。1点リードを守り「勝とうという強い意欲が伝わってきた」と佐々木監督。4位だった北京五輪からたくましさを増し、初めて決勝への道を切り開いた。

大会直前の強化試合で0-2と完敗した反省を生かし、いい流れをつかんだ。スピードがある相手のサイ

最後の30分は一方的に押し込まれた。はね返してもはね返しても、フランスのシュートを浴び、沢は「時計を見ても全然時間が進まない」と試合が長く感じたという。だが、なでしこは崩れなかった。1点リードを守り「勝とうという強い意欲が伝わってきた」と佐々木監督。4位だった北京五輪からたくましさを増し、初めて決勝への道を切り開いた。

大会直前の強化試合で0-2と完敗した反省を生かし、いい流れをつかんだ。スピードがある相手のサイ



下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号

〒320-8686

下野新聞社

電話 028-625-1111

郵便振替口座 00180-1-623433

©下野新聞社2012

読者室 028-625-1179

(受付 月～金 午前10時～午後6時)

編集局 028-625-1121

販売部 028-625-1120 (販売)

事業局 028-625-1134 (営業)

営業局 028-625-1133 (広告)

下野新聞社ホームページ

<http://www.shimotsuke.co.jp/>

電子号外

下野新聞購読お申し込みは
ダイヤル 0120-810081

携帯、スマホで毎日のニュースを!!

下野新聞 SOON
月額 262円

下野新聞 検索

ドアカッター、トミスを鯨島、川澄らの連係で阻止。FKから前半32分に大儀見、後半4分に阪口が得点した。

その後は守勢に回ったが、ほぼ全員が自陣に引いて体を張った。シュート数は4-27と圧倒された。それでも相手がPKを失敗する幸運もあり、1点でしのいだ。

準々決勝のブラジル戦に続いて苦しい試合を制し、岩清水は「耐えた。気迫勝ち」と胸をなで下ろした。試合終了の笛でGK福元ら守備陣の周りに一同が集い、自然と歓喜の輪ができた。

劣勢をはね返すしぶとさの源は何か。川澄は「なでしこの強みは全員が気持ち一つにして戦えること」と言う。長く代表を引っ張った沢を筆頭に、4年前の悔しさを知る選手が「もう手ぶらで帰りたいくない」(岩清水)と闘志を燃やす。川澄、熊谷ら北京後に台頭した選手も「ロンドンで世界の頂点を狙う」という目標で一丸となった。